

BladeCenter Advanced Management Module (AMM)の取得 ver2

LenovoTM

レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社 | 2017年10月

本書をご利用になる前に

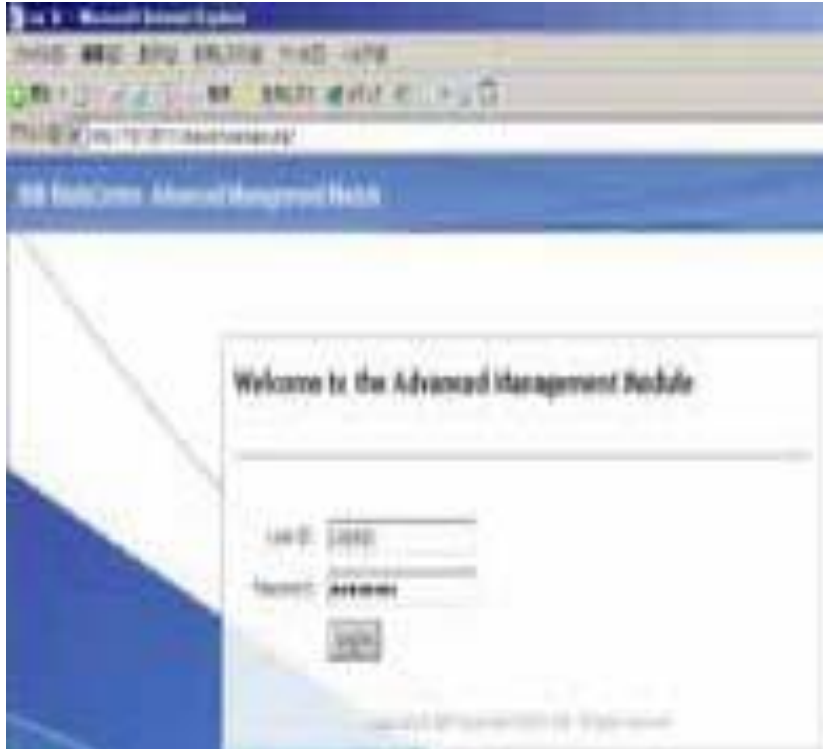
- 当内容は、お客様、販売店様、その他関係者が、System x, Flex Systemなどを活用することを目的として作成しました。
- 詳細につきましては、URL (<http://www.lenovo.com/legal/jp/ja/>)の利用条件をご参照ください。
- 当技術資料に含まれるレノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社およびLenovo Enterprise Solutions (以下総称して、LES) 以外の製品に関する情報は、各提供ベンダーより提供されたものであり、LES はその正確性または完全性についてはいかなる責任も負いません。
- 当技術資料の個々の項目は、LESにて検証されていますが、お客様の環境において全く同一または同様な結果が得られる保証はありません。お客様の環境、その他の要因によって異なる場合があります。お客様自身の環境にこれらの技術を適用される場合は、お客様自身の責任と費用において行なってくださいますようお願いいたします。
- Copyright 2017 レノボ・エンタープライズ・ソリューションズ株式会社

BladeCenter® 拡張管理モジュール(AMM)のログ取得手順 1/3

①拡張管理モジュール(AMM)に接続をして下さい。

Internet Explorer等のブラウザを起動してAMMのIP ADDRESSをURLのフィールドに入力して接続します。

ユーザーIDとパスワードを入力します。



標準設定:

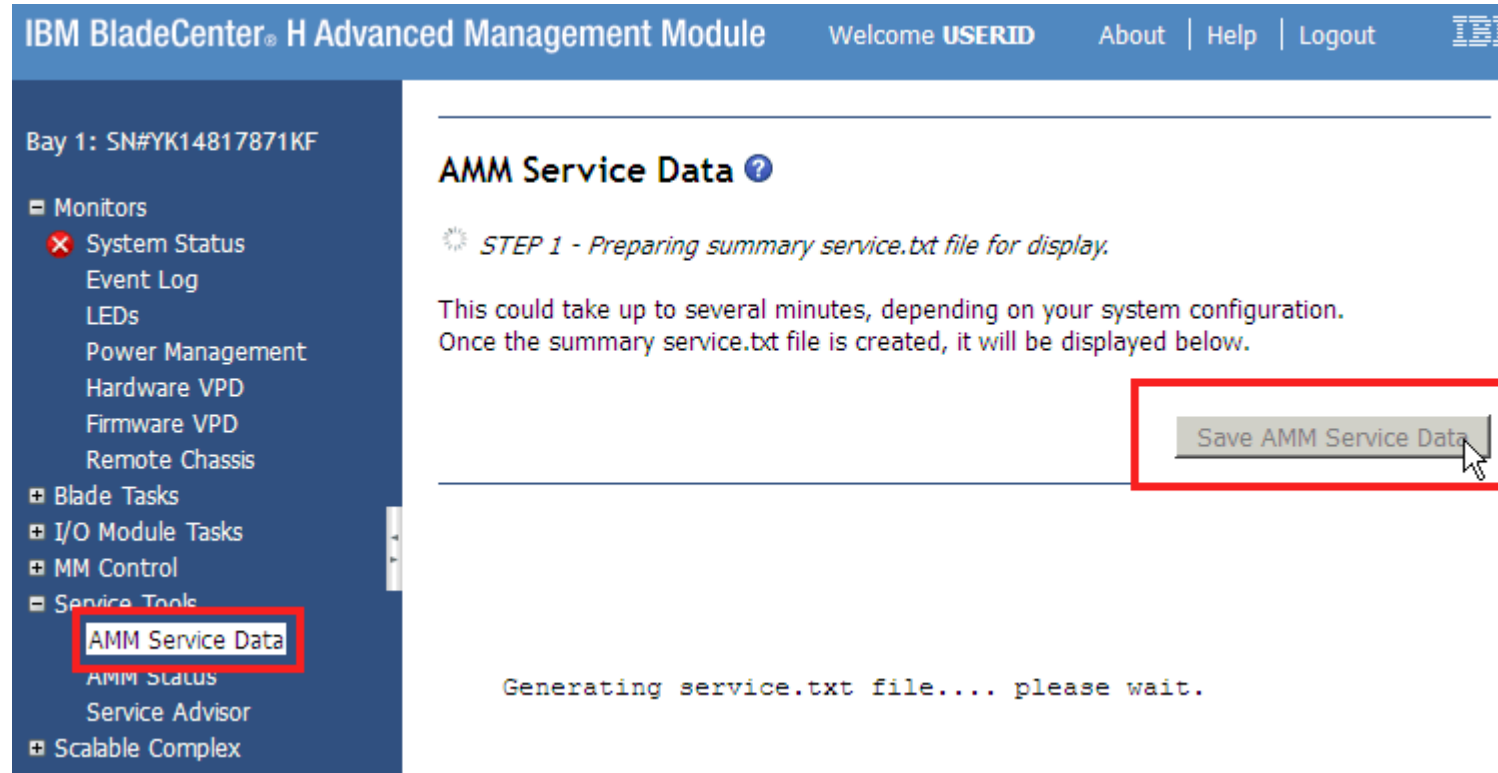
IP ADDRESS 192.168.70.125

ユーザー名 USERID

パスワード PASSWORD (0=ゼロ) です。

BladeCenter® 拡張管理モジュール(AMM)のログ取得手順 2/3

②AMM左メニューよりService Tools -> AMM Service Dataの順に選択、右画面のSTEPが完了後に Save AMM Service Data ボタンで保管ください。
(標準ではPCへsdc.tgzのファイル名で保存されます。)



注意) 保存できない場合には Service DATAの下側にある文字をすべて選択してカット&ペーストして送信をお願いいたします。

BladeCenter® 拡張管理モジュール(AMM)のログ取得手順 3/3

③ 保存して頂いたログファイルをe-MAIL にて送信をお願いいたします。

※現在管理モジュールのシミュレーターは公開されておきませんのでご了承の程宜しくお願い致します。

※拡張管理モジュールには様々な機能が御座います。詳細はBladeCenter 管理モジュール(AMM)操作ガイドをご参照お願い致します。

User's Guide for Advanced Management Module (AMM) and Management Module - IBM BladeCenter
<https://www.ibm.com/support/home/docdisplay?Indocid=MIGR-5073887>

更新履歴

2017/10/16 新規作成

thanks.

Different is better

Lenovo™